

神奈川県作業療法士会平成17年度第3回理事会議事録

日 時：平成17年7月12日 18:50～20:25	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：長谷川会長 清水 錠内 浅井 浅海 亀ヶ谷 作田 鈴木 長谷 松本 三川 田中 理事外：佐藤 岩野 澤口 山田 鳥畑 野本	
議 題	内 容
1.会長挨拶 2.県学会学会長推薦 (三役会より) 3.個人情報保護ポリシー ーについて(錠内) 4.各部報告 地域リハビリテーシ ョン推進部(浅見) 福利部(田中)	候補者の確認。9月頃までに決定していきたい。 別紙資料あり 県士会の母体であるOT協会の会員数が5000人以上のため 必要。 協会や他都道府県士会を参考に作成。 現在のものは北海道士会を参考に作成している。 <意見> 作田：表現がまったく同じで大丈夫だろうか？ 浅海：使用の了解をとれば良いのではないかと 錠内：道士会に使用許可を確認後、決定していきたい。 活動計画 第四回訪問作業療法研究会 平成17年9月11日(日) 内容： 公演「訪問セットでわかること・できること」 10:00～12:00 講師 北里大学大学院看護学研究科 川野英子氏 ディスカッション(下のいずれかに参加) 13:00～15:00)初級編「訪問OTとは ～訪問OTの実際～」 報告：れいんぼう川崎 高田靖子氏 新緑訪問看護ステーション長津田 木村修介氏)中級編(ある程度の訪問OT経験者を対象) 「訪問をしているOTに聞いてみたいこと・教わり たいこと」 全体会 まとめ 対象：作業療法士(定員40名) 訪問業務経験者または訪問業務に関心のあるOT 場所：鶴巻温泉病院 協会ポイント 2ポイント 県士会サイトには既にお知らせを掲載済み。ニュース次号にチ ラシを入れる。 OT学会で張り紙にて広報 県士会員優先を明記。 ・新人会員オリエンテーションおよび歓迎懇親会報告 期日：2005年7月2日(土)16時より

<p>ウェブサイト管理委員会（作田）</p>	<p>場所：横浜リハビリテーション専門学校 B1 学生ホール 参加人数：57名（昨年38名） 例年より参加者は多数だった。 田中（節）：会場を横浜YMC A専門学校と間違えて問い合わせなどがあった。来年度はより分かりやすく案内したほうがよい。 ・ 求人・求職情報（6月から7月） 求人：11件 求職：12件 <質問> 清水：県外からの求職も多いのか？ 田中：どちらともいえない、詳しいことは現在不明です。</p> <p>別紙資料あり</p> <p>1.神奈川県作業療法士会公式ウェブサイトへの記事掲載基準（案）の作成</p> <p>1）<神奈川県作業療法士会公式ウェブサイトにおける記事掲載基準></p> <p>2）<ページ別の掲載基準></p> <p>2.継続事項</p> <p>各部・各委員会だよりの県士会サイトへの掲載 投稿コーナーの開設 メーリングリストにて詳細を連絡。 各部・各委員会の紹介ページについて 未提出の部・委員会に原稿を依頼。</p> <p>3.その他</p> <p>メーリングリストで北里大学のサーバーとの相性が合わず発信ができないため、作田経由で発信する。</p>
<p>福祉用具検討委員会（亀ヶ谷）</p>	<p>1.平成17年度作業療法推進月間 作業療法体験デーへの参加について</p> <p>・ 企画名 作業療法推進月間企画 暮らしを支える福祉用具 ~作業療法士の仕事を紹介します。</p> <p>・ 内容</p> <p>1）展示：各種福祉用具 自助具の展示 体験コーナー 2）福祉用具相談：作業療法士による福祉用具相談 3）公開講座：「高齢者・障害者の自立支援と福祉用具」</p> <p>作業療法体験デー実行委員会の企画の中で福祉用具に関する部分を当委員会が分担する形をとります。</p> <p>2.研修会の進捗状況について</p> <p>・ 高齢者の車椅子シーティング講習会（仮題） 講師（予定）：首都大学東京 木之瀬 隆氏 内容（予定）：初級コース or 上級コース 過去に当県士会で「初級コース」「中級コース」を開催済。</p>

<p>学術部（三川）</p> <p>5 .OT 推進月間作業療法体験デー実行委員会</p>	<p>日時・場所：1月下旬～2月 ウィリング or ラポールなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作業療法士が知っておきたい住宅改修の基礎知識（仮説） <p>講師（予定）：首都大学東京 橋本 美芽氏</p> <p>内容（予定）：住環境整備の基礎知識、 玄関・トイレ・浴室等の改修ポイント等</p> <p>日時・場所：1月下旬～2月 ウィリング or ラポールなど</p> <p>各講習会の内容・日時については講師と交渉中。</p> <p>日時は他の講習会と重ならないように配慮するので、連絡をお願いします。</p> <p>会場候補のラポールは、団体登録が必要。 事務局長の名前で登録をする。</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川県ともしびセンターより <p>錠内：福祉用具等適合相談検討委員会役員派遣について。 委員会から役員を派遣してほしい。 昨年はかばさんの今村氏を派遣。 内容は講習会の講師も含む。講習会日程『8月1日(月)』 会議は月1回 会場神奈川県ともしびセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ モデル事業の補助金について 最終決定の連絡はなし。 <p>1.新部員 山口典子 （クローバーポスピタル） 承認</p> <p>2.認定団体 「A会」別紙資料あり 長谷：構成員に県土会費未納者が非常に多い。そういった団体は財務として認めづらい。 清水：会員番号、職種を明記してもらう必要がある。 浅海：今までの団体はどうだったのか？ 会長：今回の認定は保留とし、認定基準についてさらに県土会で論議する必要があるだろう。</p> <p>3.生涯教育制度推進委員会準備班（仮称） 班長 奥原孝幸 （横浜 YMCA 学院専門学校） 承認</p> <p>4.新人教育プログラムの参加者</p> <table border="0"> <tr> <td>7月2日</td> <td>歴史・組織</td> <td>87名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本の動向</td> <td>99名</td> </tr> <tr> <td>7月3日</td> <td>世界の動向</td> <td>113名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>科学・研究</td> <td>121名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>関連法規</td> <td>115名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>535名</td> </tr> </table> <p>第2回委員会：平成17年7月4日開催（別紙詳細資料あり） 参加者：15名</p> <p>今年度活動方針案報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公開講座：2回（11時と14時） 	7月2日	歴史・組織	87名		日本の動向	99名	7月3日	世界の動向	113名		科学・研究	121名		関連法規	115名		合計	535名
7月2日	歴史・組織	87名																	
	日本の動向	99名																	
7月3日	世界の動向	113名																	
	科学・研究	121名																	
	関連法規	115名																	
	合計	535名																	

<p>の報告(委員長欠席のため岩野)</p>	<p>福祉用具の公開講座は、10時20分～と13時20分～の2回実施予定。(福祉用具担当)</p> <p>内容：作業療法概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作業療法体験コーナー <ul style="list-style-type: none"> 自助具体験・福祉用具展示(福祉用具担当と協同開催) Activity 廃材系で障害者体験を織り込んだACTとして実施する。その時現場での工夫や指導方法の紹介を行う。 ・ 作業療法相談コーナー <p>養成校のパンフレットを配置する。 障害者の方が相談にきたら、現場で働くOTが対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作業療法紹介コーナー <p>養成校で使用している教科書の展示する 各病院で自慢の1品があれば展示する 配布パンフレット：Opera OTガイド OT協会のビデオを放映する 等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タイムスケジュール <ul style="list-style-type: none"> 9時：実行委員集合 設営 10時：開始 16時：終了 17時：実行委員解散 ・ 施設見学会 <p>約30施設確保 参加者は体験デーに来た人。その他は9月3日まで受け付ける。 社会人は8月下旬の土曜日に希望が集中すると予想されるが、リハ養成校の学生は受け付けない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報 <p>各関連施設に配布する 当日は会場下ピラ配りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局 <p>財務 当日の手伝いの人は、事前に事務局まで連絡をする 庶務</p> <p>昨年度の物品を確認し不足分を購入 HPに掲載することがあれば、事務局に連絡をする。</p> <p>質問 錠内：施設見学会で了承の得られた施設はどのくらいですか？ 岩野：現在30施設くらい、例年希望多く、協力いただけるところはまだお願いしたい。</p>
<p>6 企画調整委員会(浅井)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中期長期計画に関して(別紙資料あり) <p>中期計画案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 事務局運営の充実 2) 会費収入の効率的活用 3) 法人化の実現

	<p>4) 会員への学術知識の提供 5) 情報収集、伝達、管理</p> <p>長期計画案</p> <p>1) 県士会活動の活性化 2) 会員の学術的、技術的向上 3) 地域貢献の出来る県士会</p> <p><意見> 佐藤：まず三役会で内容を具体化し、各部から協力できる内容を出すようにしたらどうか？ 清水：理事会で理事からの意見も聞きたい 錠内：次回の三役会で全体的な基本方針について議論する。その後理事会でつめていくこととする。</p>
<p>7.法人対策推進委員 (鈴木)</p>	<p>公益法人に関しての改革がある。 公益性があるかないかで課税対象となる。 また公認会計士などの外部幹事を置かなければいけないなどの検討課題も多くある。</p>
<p>8.第24回病院学会会議報告(代理報告:錠内)</p>	<p>鶴見副会長出席 平成17年11月18日(金)開催 演題募集中</p>
<p>9.財務部・情報統計部・事務局の業務見直しに関して(長谷)</p>	<p>7月4日に会員のデータをアクセスに統一、作業終了。 検討中の事項 郵送物のラベル印刷のためプリンター(A3対応)・ソフトを検討中。</p>
<p>10.中間決算に関して(長谷)</p>	<p>8月31日で中間決算を行う 事業が終了しているものは締めてしまう。 現金を持ってきても、通帳の提出でも可 各部、領収書などを提出してください。</p>
<p>11.都道府県連絡協議会に関して(清水)</p>	<p>全国研修会のあり方が変更される 今までの会員向け勉強会から、18年度以降(石川)は市民向けフォーラムになる(公益性のため) また社団法人は一般市民を会員として認めていく方向 次回 平成17年9月13日 以上</p>

報告者：野本義則 書記：鳥畑真理子
文責：錠内広之